

選挙権年齢が18歳以上に！ 八雲高校・熊石高校 選挙啓発高校出前講座

12月17日、公職選挙法の改正により、選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたことを受け、八雲高校と熊石高校（ライブ中継）の3年生が、選挙啓発高校生出前講座（北海道選挙管理委員会主催）を受けました。講座では、選挙の仕組みや投票参加の意義などの座学のほか、実際に投票所入場券を持って入場するところから、投票を終えるまで一連の模擬投票による学習が行われました。実際に模擬投票を終えた生徒は「投票に対する責任を感じた」「積極的に投票していきたい」と感想を述べました。



飲んだら乗るな！ 歳末警戒・飲酒運転追放 キャンペーン

12月25日、熊石地域の交通安全関係団体と熊石防犯クラブなど合同で、歳末警戒・飲酒運転追放キャンペーンが行われました。年末は飲酒運転による事故や、詐欺などの犯罪被害が増えることから毎年行われており、この日は町内の飲食店を訪問し、啓発用のチラシ等を手渡ししながら、「飲酒運転しそうなのがいたらしないように注意してください」などと年末の犯罪防止や飲酒運転の根絶を呼びかけました。



お父さん、お母さんとゲレンデにGO！ 親子ふれあいスキー教室

1月9日、八雲町営スキー場（春日）で親子ふれあいスキー教室（八雲町主催）が開催されました。子ども8名、親9名が参加し、インストラクター4名（八雲スキー協会）が指導を行いました。最初は、お父さんやお母さんと一緒に斜面をおっかなびっくり滑っていた子ども達も、周りの滑れる子を見ながら、最後には自分で積極的に滑り、スキーを楽しみました。春日スキー場では今後もシーズン中、各種スキー教室やスキー大会が開催されますので、参加してみたいかがでしょうか。（スポーツだよりに掲載）



熊石の食と伝統文化に触れる！ 観光体験メニュー モニタリングテスト

1月17日、町と連携協定を結び、地域の活性化に取り組む札幌大谷大学の学生ら6名が、町民らで組織した熊石地域活性化プロジェクト協議会が進めている、地域の食と伝統文化に触れる体験プログラム「くまいしごはんプロジェクト」のモニタリングテストに参加しました。今回は熊石の冬の味覚であるスケトウダラのチャンチャン焼きとゴッコ汁、鮭フレークを地元町民と一緒に調理体験するとともに、泊川太鼓の会の迫力ある太鼓の実演と太鼓体験のほか、昔から親しまれている正月の娯楽「宝引き」を体験しました。

